

テーマ 「地域を支え 地域を創る力」

講師 河田 珪子氏（支え合いのしくみづくりアドバイザー）

講師プロフィール

平成2年住民参加型の在宅福祉サービス「まごころヘルプ」と「居場所」を開始。平成9年～平成25年、子どもからお年寄りまで自由に集える「地域の茶の間『うちの実家』」を運営。平成26年から新潟市の依頼で、「地域の茶の間」のモデルハウスを立ち上げ、その立ち上げや継続の方法等、運営のノウハウを伝えるために短期集中講座なども行いながら、通いの場を拠点とした支え合いの地域づくりを進めている。新潟県弁護士会人権賞、国際ソロプチミスト女性栄誉賞、がんばる女性の頑張り支援事業奨励賞、第1回「21世紀への道標賞」、ワンダフル・サードエイジ2005、平成19年度地域づくり総務大臣表彰、2014エイボン女性年度賞など多数受賞。現在は「実家の茶の間」代表、「支え合いのしくみづくりアドバイザー」、介護・実技研修、生きがいづくり研修講師として活動しておられます。

次の5つのテーマに分かれ、参加者の実践を交流し、抱えている問題について相互に意見交換します。これからの地域づくりに生かしていく力とつながりを生み出していきましょう！！（申込時の希望とアンケートを参考にグループ分けをします。）

- A 見守り
- B ちょっとした「困りごと」支援
- C 通いの場・居場所づくり
- D 移動支援
- E 高齢者の社会参加・生涯現役

第2回おかやま協働のまちづくり賞 表彰テーマ「楽しんで年を重ねられる社会のために」

大賞「お帰りなさい」今日も元気に会陽の里安全パトロール隊 養護老人ホーム岡山市会陽の里

小学校の安全見守りパトロールを始めたきっかけは町内会長様より「地域のパトロール隊も高齢になり人が少なく困っている」と話を伺った事です。いつも地域の皆様にしていただくばかりでなく、施設からも地域に出向き何かできることがあるのではないかと考え活動開始。出発時間などの決め事や幾つかのトラブルを経て隊員も固定され、パトロールが自分たちの役割として責任を持つ意識が芽生えました。通学路で会う子供たち・住民の方々との関わりが、地域の一員として活躍できる場があること、「自分も人の役に立てる」という自信と生きがいを作り、身体が不自由になっても社会参加ができることへの喜びと誇りを大切に、これからも活動を続けます。



高野尻村をつくる会

入賞 高野尻村をつくろうプロジェクト

約2年前、幼児を連れた親子数家族が高野尻を訪れました。「子どもの声を聞くと元気がもらえ、顔を見て、声をかけたくなる」と何十年かぶりにワクワクする思いをもらいました。この思いこそが私たちの原動力です。過疎化がすすみ高齢化率100%の、いわゆる限界集落である「高野尻」の住民が、いろいろな人の協力を得て、子どもの声が聞こえる村づくりに挑戦しています。この集落で長年生活してきて得た生活の知恵や生きる力を、次世代の親子に体験を通して伝えたり、感じ取ったりして欲しいと、昨年の春から集落内の空家を借りてはじめた「高野尻村をつくろうプロジェクト」。豊かな自然環境以外にもない所ですがのんびりと高野尻時間を過ごして欲しいと思っています。



入賞 年老いても楽しく手話で語り、元気で暮らせる拠点づくり NPO 法人岡山聴覚障害者支援センター

高齢聴覚障害者(ろう高齢者)は、高齢と聴覚障害の二重のハンディがある。聞こえないことから生活の情報が入りにくく地域の人とのコミュニケーションも不足し孤立しやすい。地域の社会資源や制度上のサービスを利用したくても、手話が使えないため利用を控える現状もある。そこで手話で思いや気持ちを伝え集える場「ももハウス」を運営している。定期的な活動等を通して様々な情報や知識が得られ楽しみの場となっている。また要介護のろう高齢者から若い方を学ぶ機会にもなっている。さらに定期的に関わることで、個々の要望や生活上の困難さ、福祉の課題が発見でき関係者や関係機関に繋いでいる。ろう高齢者が孤立することなく安心して暮らせる地域社会を目指している。



入賞 子どもたちと共に学ぶ教室 シニアスクール NPO 法人子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール

岡山市内の公立の小中学校の空き教室及び施設を利用させていただいて、シニア世代(高齢者)たちが学習空間を共有することにより、「学び・語らい・動き」を体験しながら、本来の健康寿命の延伸と、2.3世代隔たる子どもたちとの交流の中で、彼ら(子どもたち)の健全な成長に関わりながら生きる喜びを実感していくという取組です。朝子どもたちと同じ時刻に登校し、同じ単限の授業を受け、同じメニューの給食を食べます。シニアたちは同じ学舎の子供の様子を実感し、子どもたちは真剣に学ぶシニア(高齢者たち)の姿を見ることにより、学びの場の厳粛を実感します。15年に亘る私たちの実践の中で、確実に学校は落ち着きを取り戻し、シニアたちは規則正しい生活のリズムを見いだしています。



入賞 らっかんランチ食堂

岡山市立岡山後楽館高等学校



「食育推進全国大会 in おかやま」に向けての活動で、孤食と向き合い、取り組んだ地域の高齢の方との郷土料理作り。そこでの「たまには高校生と一緒に賑やかなところでご飯を食べるのもいいなあ」という一言から始まった企画です。毎月一回、地域の方に食堂を開放して高校生と一緒に食事を楽しんでいただき、学校と地域との交流を図ります。特に普段一人で食事をされている方や、ゆっくり食事を楽しむことがない方にとっての「特別なひととき」になることを願っています。もちろんそこには高校生にとっても大切な「学びの場」があります。最近では、小さなお子様連れの方も利用していただき、多世代がつながる場として新しい可能性を感じています。

奨励賞

- 地域と共に健康寿命を延ばそう 千種楽々クラブ
- 3世代キラリ交流会 3世代キラリ交流会実行委員会
- 岡輝みんな食堂プロジェクト 岡輝みんな食堂プロジェクト
- ランチ交流会 一宮地区民生委員児童委員協議会
- 竜之口元気が出る会 竜之口地区社会福祉協議会
- 生活支援サポート 岡輝よりそいの会 生活支援サポート 岡輝よりそいの会
- 草木に負けない「住みよい地域と幸齢者」づくり みちくさ会
- 人生の大先輩から学ぼう！ NPO 法人すたんど

第2回 おかやま協働のまちづくり賞表彰式 & 支え合いの地域づくり実践交流会



- 13:00 開会
協働のまちづくり賞審査経過と受賞組紹介
- 13:25 大賞・入賞組の活動発表
- 14:00 表彰式 協賛：H 一般財団法人 橋本財団
- 14:25 記念講演「地域を支え 地域を創る力」(仮題)
講師 河田珪子氏 (支え合いのしくみづくりアドバイザー)
- 15:15 テーマごとの実践交流会
～地域に支え合いの花を咲かせよう～
A 見守り
B ちょっとした「困りごと」支援
C 通いの場・居場所づくり
D 移動支援
E 高齢者の社会参加・生涯現役
- 16:30 全体会
各テーマグループからの報告
記念講演講師からのコメント
- 17:00 閉会

おかやま協働の まちづくり賞

「お帰りなさい」
今日も元気に会陽の里
安全パトロール隊



大賞

実践交流会 ～地域に支え合いの 花を咲かせよう～

A 見守り

ちょっとした
「困りごと」支援

B

C 通いの場・
居場所づくり

移動支援

D

E 高齢者の社会参加・
生涯現役

記念講演

講師 河田珪子氏

(支え合いのしくみづくりアドバイザー)

「地域を支え 地域を創る力」



お申込・お問合せ

*事前申込が必要です!!

平成30年2月9日(金)までに、申込用紙に記入しFAXまたはメールで下記宛てにお申し込みください。

●岡山市ESD・市民協働推進センター

電話 086-803-1062 FAX 086-803-1872

email esd-smc@googlegroups.com アドレスQRコード→



●社会福祉法人岡山市社会福祉協議会地域福祉課

電話 086-225-4051 FAX 086-222-8621

email chiiki@okayamashi-shakyo.or.jp アドレスQRコード→



日時

平成30年2月18日(日)
13:00~17:00

参加費無料
(定員200名)

場所

Junko Fukutake Hall (岡山大学鹿田キャンパス内)
岡山市北区鹿田町二丁目5-1

主催

岡山市(市民協働企画総務課・地域包括ケア推進課)
社会福祉法人岡山市社会福祉協議会

